
「緑の党」結成総会 議案資料

- 第5号議案 共同代表の選出
 - 第6号議案 全国協議会委員の選出
準備委員会推薦候補のプロフィール
-

「緑の党」結成準備委員会

■準備委員会推薦の共同代表候補のプロフィール

長谷川羽衣子（はせがわういこ）

- 1) 女性 2) 30歳 3) 京都市
- 4) NGO e-みらい構想代表 「緑」の京都・準備会 共同世話人
- 5) 環境・原発/エネルギー
- 6) 幼い頃から家族で市民活動に関わり、大学院では江戸時代の都市環境を研究していました。昨年3月11日の福島第一原発事故を受けて、脱原発とエネルギー問題に取り組む NGO e-みらい構想を設立し、地元である京都や 関西、そして福井県おおい町で活動を行って来ました。その過程で日本でも「緑の党」が必要だと強く感じ、結成に関わらせて頂きました。皆さんと共に、「緑の政治」を通じて、より多くの人々が心豊かに暮らせる社会の実現に力を尽くしたいと思いません。

すぐろ奈緒（すぐろなお）

- 1) 女性 2) 33歳 3) 東京都杉並区
- 4) 杉並区議会議員/「みどりの未来」共同代表
- 5) 平和/教育/子ども/若者の政治参加
- 6) 10代の頃から平和や環境などに関する市民運動に携わり、緑の党結成をめざす活動は8年前から続けてきました。未来に続くあらゆる生命・地球のために、緑の党の理念を実現していく役割と責任があると考えています。従来型ではない新しい政治スタイルを示し、しなやかに確実に変化を起こしていきたいと思えます。

高坂 勝（こうさかまさる）

- 1) 男性 2) 41歳 3) 東京都豊島区
- 4) NPO 法人 SOSA PROJECT 代表/ナマケモノ 倶楽部 世話人
- 5) 脱経済成長/ダウンシフト/ミニマム主義/半農半 X
- 6) 生業の Organic Bar と米大豆の自給を通じて、脱経済成長後の経営/循環経済/コミュニティー/ライフスタイル/半農半 X を実践してきました。ダウンシフトしてこそ十分な豊かさと幸せを享受できる！店に来る人々との会話から「脱成長」こそが必要だと確信します。みどり立党で生きる選択肢を示しましょう。

中山 均（なかやまひとし）

- 1) 男性 2) 52(結成時53) 3) 新潟市西区
- 4) 新潟市議会/「みどりの未来」共同代表
- 5) 平和/原発/医療
- 6) 少年の頃から続けてきた市民活動の蓄積、医療や研究の分野で培った技術やネットワークなどを活かし、日本の経済・社会の変革が地球の未来にとって重要であることを踏まえ、世界の人々とともに心豊かに安心して暮らせる社会を目指して、人々の期待に応えることのできる「緑の党」を発展させて行きたいと思えます。

■準備委員会推薦の全国協議会委員のプロフィール

1 歌野 礼 (うたのあや)

- 1) 女性(たぶん) 2) 36歳 3) 長崎県南松浦郡新上五島町
- 4) 自然食品&フェアトレードショップ/新上五島町議会
- 5) 自給自足/離島自律
- 6) 心身ともに都市生活には飽き飽きしています。離島はこれからの日本の最後の生命線(!?) 自律する地域がゆるやかに繋がった豊かなクニのあり方を目指し、島から発信します。

2 荒木龍昇 (あらきりゅうしょう)

- 1) 男性 2) 60歳 3) 福岡県福岡市
- 4) 福岡市議会議員/みどり福岡運営委員
- 5) 環境問題
- 6) みどりの会議参議員選挙を機にみどり福岡を立ち上げ、地方から国政を変えようと活動してきました。「みどりの党」結成に際し、九州の仲間と共に国会議員誕生に全力を尽くしたいと考えています。全国協議会委員として国政と地方をつなぎ、みどりの政治が拡大出来るように努めたいと考えています。

3 渡辺さと子 (わたなべさとこ)

- 1) 女性 2) 58歳 3) 香川県高松市
- 4) 元・香川県議会議員/みどりの未来運営委員
- 5) 脱原発/平和/男女平等
- 6) 日本の政治は、未来の世代に対してあまりにも無責任。3.11と福島第一原発事故を経験した私たちが、今、動かなければ、未来の世代に顔向けできません。人々が今の政治への深い失望を乗り越えて、もう一度自分自身の問題として政治に向き合えるようにするために「みどり」の政治勢力を今こそ立ち上げましょう。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1) 性(性自認による自己申告) 2) 年齢 3) 住所4) 肩書き・所属など5) 主な活動テーマなど6) 全国協議会委員への抱負 |
|--|

4 坂田光永 (さかたこうえい)

- 1) 男性 2) 33歳 3) 広島県福山市
- 4) みどり福山/市民 SOHO 蒼生舎
- 5) 市民活動のお手伝い/DV 被害者支援団体の広報/地域での脱原発活動の調整
- 6) 中学時代、制服反対運動の中で初めて「緑の党」の存在を知りました。その理念を社会に具現化する、しなやかで持続可能なチームづくりに貢献できたらと思います。

5 横田えつこ (よこたえつこ)

- 1) 女性 2) 60歳 3) 岡山県岡山市
- 4) 岡山県議/岡山朗読技術友の会代表
- 5) 子ども/教育/環境
- 6) 四人の子育てをする中で、様々な社会問題に目が開かれました。読み聞かせ文庫活動はライフワークです。98年から「虹と緑リスト運動」設立を手始めに、現在は「自治体議員政策情報センター」の代表幹事で、地方議員の学習・交流活動を中心にしてきました。地元では仲間の市議と共に「みどり岡山」の活動を行っています。全国の地方議員・首長の選挙応援にも飛び回ってきました。そんな活動を継続し、「みどり」を活性化します。

6 井奥雅樹 (いおくまさき)

- 1) 男性 2) 46歳 3) 兵庫県高砂市
- 4) 自治体議員政策情報センター調査部/元高砂市議
- 5) 地方自治/NPO
- 6) たった一人でも変える気概をもちつつ、「みどり」の仲間とともにもっと大きく政治や社会を変えていきたい。委員として選出されれば、インターネットを活用した新しいメディア戦略(インターネット番組、新 HP など)で「みどり」の理念と素晴らしい仲間を広く紹介していきたい。

7 松本なみほ (まつもとなみほ)

- 1) 女性 2) 38歳 3) 兵庫県神戸市
- 4) 環境政策コンサルタント / みどり関西運営委員
- 5) 脱原発・省エネ・気候変動 / 半農半 X
- 6) 高度経済成長の象徴ともいえるニュータウンに生まれ育ち、阪神淡路大震災を機に、持続不可能な社会のあり方に気付きました。みどりの未来共同代表を務めるなかで、市民運動と政治活動、世代間、地域による「違い」を実感しました。この違いを多様性として認め合い、より有効な政策に高めていくことができる全国協議委員を目指します。

8 中谷 香 (なかたにかおり)

- 1) 女性 2) 40代 3) 大阪市
- 4) Alchemy Garden (心と体のセラピー & コーチング+講座) 主宰 / 「緑の党」準備委員
- 5) 内面の浄化による変化と再生、循環とバランス、命の尊厳を侵害する産業の廃止。
- 6) 311を期に、みどりの未来に参加し原発大阪市民投票などに取り組みました。私本来の専門は「心」、見えない領域に働きかける事です。社会変革も根本は個人の意識と関わっていますので、そこに自分の力を発揮し、命の尊厳を大切にす社会の実現のために行動してゆきたいと考えています。このような機会を与えて頂き感謝します。

9 野々上 愛 (ののうえあい)

- 1) 女性 2) 34歳 3) 大阪府高槻市
- 4) みどり関西・共同代表 / 高槻市議会議員
- 5) まちづくり / 若者の政治参加 / 人権問題 / 選挙キャンペーン / 他
- 6) 1998年の虹と緑の500人リスト立ち上げに学生インターンとして関わり、以来“みどり”の政治を志向し続ける。みどり関西共同代表として、関西から“みどり”の政治勢力の登場に向け爆進中。地方議員の立場から、また超党派の議員ネットワークや各政党派閥の選挙応援に多く関わった経験から、現実政治の中で存在感のある“みどり”の設立を目指し尽力します。

10 小林 収 (こばやしおさむ)

- 1) 男性 2) 67歳 3) 愛知県豊田市
- 4) みどり東海共同代表 / 市政改革・とよた市民の会事務局長
- 5) 20歳代から、境川流域下水道反対、矢作川の巴川ダム建設反対運動、矢作川河口堰建設反対運動などに関与。最近、フィリピン・トヨタ労組を支援する会の活動に参加、徳山ダム木曾川導水路建設に関する訴訟団の共同代表など。
- 6) 自分のような年代の人間が、このような役職を引き受けざるを得ないことは、この地方での活動を若い世代に引き継げなかったことの証左であり、自分のこれまでの生き様を恥じ入るばかりです。でも、「3・11」を経験した今、「緑の党」ができれば、わが国における「緑の党」の誕生は、永遠に不可能だと思います。来年の参院選は、人生を賭けて闘います。

11 松谷 清 (まつやきよし)

- 1) 男性 2) 61歳 3) 静岡県静岡市
- 4) 静岡市議会議員 / 福島原発震災情報連絡センター共同代表
- 5) 脱原発 / 人権 / コミュニティ
- 6) チェルノブイリ原発事故後 1989 年「原発いらない人々」など3団体分裂参議院選挙を経て1992年運動圏から制度圏で活躍する自治体議員らでローパス (LOCAL・PARTY・STUDY)、1998年「緑の党」をめざし「虹と緑 5000 人リスト運動」結成。2001年オーストラリア「グローバルグリーンズ」参加の歩みを踏まえて「前に」進みたい。

12 窪田 誠 (くぼたまこと)

- 1) 男性 2) 57歳 3) 山梨県甲府市
- 4) 「みどり・山梨」副代表
- 5) 反原発 / 環境 / 平和問題
- 6) 自然環境と人間の関わりを考えるなかで、1979年のスリーマイル島原発事故が大きな契機になり、本格的に反原発に取り組んでいます。経済優先からのち優先社会への転換。グローバル企業が突き進む新自由主義を止め、地球市民がお互いを尊重し安心して生活できる社会構造を再構築しなければなりません。多様で持続可能な社会実現のために、日本にも緑の党が必要です。

13 白川真澄 (しらかわますみ)

- 1) 男性 2) 70歳 3) 神奈川県川崎市
- 4) 『季刊ピープルズ・プラン』編集長／緑の政治フォーラム神奈川・世話人
- 5) 経済・社会保障・社会運動史
- 6) 日本にも「緑の党」のような新しい政治勢力が必要だと思いついたのが、25年前のことでした。以来、さまざまな試行錯誤がありましたが、ようやく夢の実現に近づいたと感じています。「緑の党」が若い世代のセンスとパワーで大きく育ち、世代交代が進むようにお手伝いをさせていただきます。

14 氏家美由子 (うじいえふゆこ)

- 1) 女性 2) 31歳 3) 東京都中野区
- 4) 環境 NPO 職員／エネシフみやぎ呼びかけ人
- 5) 自然エネルギー／地域からのエネルギーシフト／“政治”参加
- 6) 小さい頃から環境問題や戦争と平和に関心があり、6年前に原子力・エネルギー問題に出会ってからはエネルギーシフトをめざし活動しています。ビジョンを描き、意思を持っていきいきと活動しつづけていく緑の政治を、一緒に創りましょう！

15 漢人あきこ (かんどあきこ)

- 1) 女性 2) 52歳 3) 東京都小金井市
- 4) 小金井市議会議員／みどりの未来運営委員長
- 5) 人権／環境／平和／市民参加・民主主義
- 6) 多様なあり方、生き方が認められ、支え合える社会をつくっていくために、信頼して喜んで税金を納めることができる政治を実現したい。私たちのつくる新しい「緑の党」は、それを自ら実践する場でもありたい。“おまかせ”ではない民主主義は、言うは易し行うは難し。楽な道ではないけれども前に進みたい

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1) 性(性自認による自己申告) 2) 年齢 3) 住所4) 肩書き・所属など5) 主な活動テーマなど6) 全国協議会委員への抱負 |
|--|

16 郡山昌也 (こおりやままさや)

- 1) 男性 2) 45歳 3) 東京都世田谷区
- 4) IFOAM(国際有機農業運動連盟) 名誉シニアフェロー
- 5) 有機農業の振興／農薬、化学肥料、遺伝子組み換え作物の廃止／自然エネルギーの推進／原発の廃炉
- 6) 私は、有機農業の普及啓発に 20 年間取り組んできました。国内では最大手の有機食品流通企業の広報責任者。国際的には世界最大の有機農業 NGO の国際理事として。この一年はみどりの未来の広報・国際担当として、「緑の党世界大会」や「リオ+20 サミット」にも参加しました。今後は原子力発電を廃止し、自然エネルギーを推進したいと考えています。

17 坂田昌子 (さかたまさこ)

- 1) 女性 2) 52歳 3) 東京都八王子市
- 4) 度十の会代表／国連生物多様性の 10 年市民ネットワーク幹事
- 5) 生物多様性を中心とした環境活動／高尾山の自然保全活動
- 6) 主義主張にとらわれず、もっとも有効な手段を遂行できるクールさと政治に無関心だった人でさえ「おもしろそう！」と思えるチャーミングさと何としてでもこの国を変えなければならない！というホットな心の 3 つをあわせもって取り組んでいきたいと思ひます。

18 島 昭宏 (しまあきひろ)

- 1) 男性 2) 49歳 3) 東京都杉並区
- 4) 日本環境法律家連盟(JELF)／ロックバンド・the JUMPS
- 5) 気候変動・エネルギー問題／原発賠償／公共事業／ロックイベント
- 6) 環境・平和・市民をキーワードとしたリベラルな第三極を立ち上げることは、間違いなく時代の要請です。新しい時代にふさわしい、新しい価値観に彩られた、新しい社会を造るために、今、自分ができる精一杯の貢献をしていきたいと思っています。 <http://jumps.kill.jp/>

19 陣内直行 (じんのうちなおゆき)

- 1) 男性 2) 63歳 3) 東京都小金井市
- 4) 市民自治こがねい共同代表／映像プロデューサー
- 5) ”地域”
- 6) いよいよ緑の党の結成です。地域での活動の中で育んできた理念や政策は、緑の党がめざす社会につながります。さあ、みなさんと一緒に前へ進みましょう！

20 中村まさ子 (なかむらまさこ)

- 1) 女性 2) 61歳 3) 東京都江東区
- 4) 江東区議会議員
- 5) 環境・廃棄物／子どもの貧困／男女平等
- 6) 地元の産業廃棄物問題に取り組むなかで議員になりました。そこで見えてきたのが「経済優先がもたらした環境破壊、人権侵害」です。3. 11はそれをむき出しにしました。今社会を変えることができるのはみどりの政治です。多様で持続可能な社会のために、緑の党を創っていきましょう。

21 星川まり (ほしかわまり)

- 1) 女性 2) 56歳 3) 東京都府中市
- 4) 脱原発の日実行委員
- 5) 脱原発 (ジェンダー)
- 6) ICRP 111 が現状への勧告なのに文科省は 90年代版「低線量内部被ばく過小評価」のまま。1 μ も加算できない状況で、政府はもんじゅや六ヶ所も大飯以外もと再稼働を目論んでいます。福島健康調査はまるで原爆投下後の ABCC を彷彿とさせています。弱いものを守れず、経済力の差がいのちを左右するような世の中をさっさと変えましょう。

22 宮部 彰 (みやべあきら)

- 1) 男性 2) 59歳 3) 東京都中野区
- 4) みどりの未来副運営委員長
- 5) 政治活動全般／選挙アドバイザー
- 6) 日本の政党政治の停滞・混迷を打破し、政治に希望を灯すためには「緑の党」の国政への登場は必要不可欠だと確信しています。これまでの政治活動と選挙活動のすべての経験と蓄積を生かし、来年の参院選での議席獲得に全力を挙げる覚悟です。同時に、とりわけ組織の参加民主主義の実現には力を注ぎたいと考えています。

23 村松まさみ (むらまつまさみ)

- 1) 女性 2) 30歳 3) 東京都小平市
- 4) 小平市議会議員／みどりの未来国際局
- 5) ワカモノ／環境／外国人／フェミ
- 6) アラスカでツアーガイド、ニジェールで村おこし、小平市で異端児議員として活動中。それぞれ異文化と異言語の中で、自分の身体と言葉を駆使して人をつなぐ活動をメインに生きてきました。カタにはまらない！違いも、新しさも、受け入れる「緑の党」で人々をつなげる！ワクワクする全国協議員の役を、笑顔と元気で全うします。

- 1) 性(性自認による自己申告) 2) 年齢 3) 住所
- 4) 肩書き・所属など
- 5) 主な活動テーマなど
- 6) 全国協議会委員への抱負

24 木下・クリスチャン・ディヴィッド (きのしたクリスチャンディヴィット)

- 1) 男性 2) 38歳 3) 千葉県勝浦市
- 4) 日本のプロサーフィンにおけるロングボード部門で、通算13勝の最多勝利記録を持ち、海外の試合にも積極的に参加し、2000年には世界ランキング9位の「日本人最高位」。また、2005年からは選手会長を3年間務め、2007年には青森の六ヶ所再処理工場が海に放射性物質を垂れ流していることを知り、全国各地で講演会を開き、署名を20万人集め、およそ100～150万人と言われていたサーファーにその実態が知れ渡った。
- 5) 脱原発はもちろんのこと、物造り世界一の日本が、戦争の原因となる資源争奪が起これないように、世界中に再生可能エネルギーを普及させる。民意を反映させる政治システムを提案する。超高齢化社会をまじかにひかえ、都会に行った子供達を都会から地方へ戻す政策。雇用を地方へ戻し、自然の中で人々が暮らせる政策。自然を大切にす政策。お金では買えない喜びがあることを、忘れてはならない。などなど、上げればきりがないので、、、。
- 6) 嘘をつかない、間違えたら謝る。すべての政策は、持続可能な社会を念頭に考える。

25 船橋邦子 (ふなばしくにこ)

- 1) 女性 2) 67歳 3) 千葉県松戸市
- 4) 北京JAC(世界女性会議ロビイングネットワーク) 共同代表/アジア女性資料センター運営委員
- 5) ジェンダー(性別秩序=性別二分法)による支配・抑圧のない社会、多様性に配慮した社会
- 6) 原発は近代の男性支配による科学至上主義、経済優先主義、軍事主義を象徴するものであり、持続可能な社会を否定するものである。その意味では脱原発を最優先課題とする緑の党は、ジェンダーに敏感かつ公正な視点を抜きにしては存在意義はない。ジェンダーに敏感な緑の党として機能していくために働く、と同時に今までに培ったネットワークを活かし緑の党の広報に努めたい。

26 吉野信次 (よしのしんじ)

- 1) 男性 2) 69歳 3) 千葉県松戸市
- 4) 元松戸市議会議員/みどり千葉運営委員長
- 5) 脱原発/ピースサイクル
- 6) 1974年のオイルショック時、電気料金大幅値上げに抗議し、電気料金1円不払いから最高裁までの裁判闘争のなかで、都市における反原発に関わる。3・11を契機に、脱原発・エネルギー政策の転換のために、緑の党の結成に参加し、政策の実現を期したい。

27 片山いく子 (かたやまいくこ)

- 1) 女性 2) 64歳 3) 埼玉県春日部市
- 4) 春日部市議会議員/(法)つぐみ共生会評議員
- 5) 障害があってもなくても地域で共に暮らす、不登校やひきこもり・行き場のない若者たちの居場所づくり、食の問題
- 6) 障害がある人も地域の中で一緒に暮らしていこうと、30年あまり、地域でネットワークをつむいできました。しかし、次々と打ち出される制度の下で、関係性は無視され、個性が障害者とひとくくりにされてきています。子どもでも、障害があっても、病を得ても、職を失っても、介護が必要になっても、誰もが自分の主人公になれる、自己決定できる社会をめざす政治を実現したいのです。

28 八木 聡 (やぎさとし)

- 1) 男性 2) 39歳 3) 長野県大町市
- 4) みどりの未来共同代表/大町市議会議員
- 5) 地方自治/林業
- 6) 学生時代から環境問題をテーマに様々な活動をし、全国青年環境連盟(エコリーグ)を仲間と結成しました。この運動には「みどりの会議」の時代から関わってききましたが、3.11以降(仮称)緑の党の必要性を痛感しています。脱原発を実現するために、また平和で持続可能な社会をつくるために引き続き頑張っていきます。

29 笠原一浩 (かさはらかずひろ)

- 1) 男性 2) 36歳 3) 福井県敦賀市
- 4) みどりの未来運営委員(2010年より) / 日弁連公害環境委員会 原子力・エネルギー部会長
(注: 日弁連はすべての弁護士が加入を義務付けられており、日弁連又はその委員会が特定の政党を支持するわけではありません。)
- 5) 脱原発・気候変動 / 多重債務・生活保護
- 6) 1997年、日本に環境主義政党を作りたいと思ひ、「緑の党」の前身の一つ、「新党さきがけ」の関西学生部・副代表になりました。それから15年、福島第一原発事故が人々に多大な損害を与える中、多くの市民の反対にもかかわらず、原発が再び稼働されようとしています。今ほど、環境に立脚した政党が待ち望まれている時はありません。「原発に頼らなくてもよい地域経済」について、全国の皆さんと共に考えていきたいと思ひます。

事務所HP <http://www.law-midori.com/>

30 蛇石郁子 (へびいしくこ)

- 1) 女性 2) 59歳 3) 福島県郡山市
- 4) 郡山市議会議員 / みどりの未来・ふくしま代表
- 5) 脱原発 / 人権(子ども、女性、障がい者、高齢者) / 公正な入札と契約
- 6) 環境と非暴力・平和のNGOからスタートし、市民自治の実現をめざして市議会議員になった。日本のジェンダー指数が依然として低いのは残念。貧富の格差・地域格差が広がり地方の疲弊も進む中、3.11 東日本大震災・福島原発震災が起き、福島県民は生存権が奪われた。今こそ原発推進の失敗を教訓に「脱原発・みどりの政治」を実現したい。

31 高橋 良 (たかはしりょう)

- 1) 男性 2) 55歳 3) 宮城県仙台市
- 4) みどり東北
- 5) 「議会ウォッチャー・仙台」で議会傍聴と議員の質問の評価など「地方自治」の問題に取り組んでいます。また、「みやぎチェンジねっと」という団体で脱原発運動にとりくんでいます。
- 6) 「みどり」の思想とは何か。「脱原発」は、社民党や共産党も主張しています。「環境を守ろう」ということは、自民党や公明党も主張しています。「脱成長」こそ、「みどり」の思想と「持続可能性」の鍵であると思ひます。それに基づいて、社会保障などの制度のあり方の再構成が求められています。微力ながら、そのために尽す考えです。

32 久保あつこ (くぼあつこ)

- 1) 女性 2) 59歳 3) 北海道旭川市
- 4) 旭川市議会議員 / ウィメンズネット・旭川運営委員
- 5) 女性の人権擁護 / 反原発
- 6) 年齢を除く、性、地域、活動テーマ、職業のバランスを考えると推薦をお受けしなければならないと考えました。DV防止、性暴力、セクハラ、不当解雇などに長年取り組んできた女性の視点と焼鳥屋を経営している中小零細企業の経営者としての視点をみどりの政策に活かしていけたらと考えています。加えて、北海道のささやかな拠点として頑張ります。